

地球システム科学は限りある地球を有効に利用して人類の持続的発展を達成させるために必要不可欠な学問分野であり、この関連科学技術分野の研究の推進は各方面から強く要請されている。当研究所は関連科学技術のうち、特に、資源・エネルギー開発、社会基盤整備、地下水、防災、環境保全などの分野に重点をおき、研究開発と研究成果の実際への有効利用を速やかに推進することを目指している。

当研究所は、これまで公益的事業である自主研究及び研究会等開催事業と、産業界からの要請に応じて関連科学技術に関する課題の研究開発及び技術開発等を行う研究等受託事業を、積極的に実施してきた。平成27年3月末日で公益目的支出計画の実施が完了して内閣府の指導監督から離れた。その後も、引き続き公益的活動を行う一般財団法人として活発に活動してきており、多くの有益な成果を挙げ、我が国の科学技術の発展に貢献してきた。

平成28年度も、地球システム工学に関する基礎的及び応用的研究が活発に行なわれ、多くの有益な成果が得られた。これらの研究成果等を踏まえ、地球システム工学に関する研究成果の普及とその有効利用を促進するために、特別講演会を1回、研究会を3回主催すると共に、平成28年8月29日～30日にタイ国バンコク市でタイ王立工学会(Engineering Institute of Thailand)及びアジア工科大学院(Asian Institute of Technology, School of Engineering and Technology)と連携して開催された「EIT-JSCE Joint International Symposium on 2016」を後援した。また、当研究所のホームページ (<http://www.geosystem-research.com/>) を充実させて関連科学技術の普及に尽力した。

以下に平成28年度の活動状況を示す。

[1] 理事会、評議員会、評議員選定委員会

「評議員選定委員会」

平成28年5月27日(金)、15:30~17:00、 京都大学楽友会館 会議室(6)

出席委員：大友 讓(評議員)、佐々宏一(相談役)、武田八郎(外部委員)、
安田勝美(外部委員)、吉田庄太(監事) (以上5名、全員)

陪席者：青木謙治(代表理事)、安川郁夫(主事)

「平成28年度 第1回定例理事会」

平成28年6月7日(火)、16:00~16:30、 京都大学楽友会館 会議室(6)

出席理事：青木謙治(代表理事)、浦山 克、大津宏康、大西有三、松岡俊文 (全員)

出席監事：石川浩次、吉田庄太 (2名全員)

相談役：佐々宏一、 事務局：安川郁夫(主事)

「平成28年度 定時評議員会」

平成28年6月23日(木)、15:00~16:30、 京都大学楽友会館 会議室(6)

出席評議員：大友 讓、木方建造、西山 哲、藤村健司 (以上4名)

欠席評議員：山田泰広 (以上1名)

出席理事：青木謙治(代表理事) 以上1名

出席監事：吉田庄太（以上1名）

相談役：佐々宏一、事務局：安川郁夫（主事）

「平成28年度 第1回臨時理事会」

平成28年6月23日（木）、16：30～17：00、京都大学楽友会館 会議室（6）

出席理事：青木謙治（代表理事）、大津宏康、松岡俊文、浦山 克（以上4名）

欠席理事：大西有三（以上1名）

出席監事：吉田庄太（以上1名）

相談役：佐々宏一、事務局：安川郁夫（主事）

「平成28年度 第2回定例理事会」

平成29年3月31日（木）、15：30～17：00、京都大学楽友会館 会議室（6）

出席理事：青木謙治（代表理事）、浦山 克、大津宏康、大西有三、松岡俊文（全員）

出席監事：石川浩次、吉田庄太（全員）

相談役：佐々宏一、事務局：安川郁夫（主事）

[2] 部門研究会活動

現在、当財団法人内には次に示す名称の部門研究会が設置されており、それぞれの部門研究会が公益的自主研究活動及び受託研究活動を活発に実施するとともに講演会および研究会を開催している。

- | | | |
|--------------------|-------------|--------------|
| 1) 地球統計学研究会 | 2) 岩盤工学研究会 | 3) 写真計測研究会、 |
| 4) 京都地盤研究会 | 5) 岩盤水理研究会 | 6) ジオリスク研究会、 |
| 7) 東南アジア岩盤研究会 | 8) 地下可視化研究会 | 9) 地下水工学研究会、 |
| 10) 不連続性岩盤解析実用化研究会 | | |

[3] 事業

1. 自主研究及び研究会等開催事業

1) 自主研究事業

上記の重点分野に関する課題の自主研究が実施され、多くの有益な研究成果が得られ、関連科学技術の発展に寄与した。

2) 研究会等開催事業

部門研究会の一つである京都地盤研究会が中心となって下記の講演会及び研究会を合計4回開催し、最近の関連科学技術の現状と発展に関し有意義な研究・討論を行った。

① 京都地盤研究会 第21回 特別講演会

日時：平成28年4月25日（月） 午後2時30分～4時45分

会場：京都商工会議所3F 講堂 参加者：190名

② 京都地盤研究会 第61回 研究会

日時：平成28年6月9日（木） 午後1時30分～5時20分

会場：京都大学楽友会館 2階講堂 参加者：112名

③ 京都地盤研究会 第62回研究会

日時：平成28年9月23日（金） 午後1時30分～5時10分

会場：京都大学楽友会館 2階 講堂 参加者：122名

④ 京都地盤研究会 第63回研究会

日時：平成29年1月27日(金) 午後1時30分～5時00分

会場：京都商工会議所 3F 講堂 参加者：141名

2. 調査・研究等受託事業

下記の9件の調査・研究を受託し多くの有益な成果が得られた。

「地球統計学研究会」

- トンネル掘削技術及び既設インフラメンテナンス等に関する指導
- 岩盤地下貯槽における空洞安定性・水封機能維持に関する研究指導（平成28年度）

「写真計測研究会」

- ドローンによる測量の精度検証
- ドローンによる測量の精度検証 その2
- 航空レーザーデータ等を活用した道路防災点検における危険箇所スクリーニング解析の研究
- 道路路面点検におけるMMSを活用した活用性検証に係わる研究
- 点群による変動ベクトル解析に関する技術支援業務
- 非破壊検査技術に関する資料整理支援

「地下水工学研究会」

- 幌延の地質環境におけるグラウト注入挙動の浸透解析

3. 研究会等の後援

下記の国際シンポジウムを後援した。

EIT-JSCE Joint International Symposium on 2016.

開催日：平成28年8月29日 講演会(一般セッション)

8月30日 講演会(学生・若手セッション)

開催場所：タイ国、バンコク市 会場：S31 HOTEL

以上のように本年度も自主研究及び講演会等開催事業を積極的に実施するとともに公益的な受託研究活動を実施し、地球システム工学の中心的な学問分野である地質工学・探査工学・地盤工学・岩盤工学・資源エネルギー工学に関連する科学技術の発展に寄与するとともに有益な多くの成果が得られた。

[4] 財務状況

平成28年度の財務状況は別紙「平成28年度財務諸表」のとおりである。

以上